

2017年10月6日(金)～8日(日)

真宗大谷派 富山別院(東別院)

報恩講

講師 黒萩 昌氏

(北海道教区南第三組法誓寺住職)

講題 生死出づべき道

10月6日(金)

14時00分 初逮夜【音楽法要】

15時00分 法話

16時00分 御伝鈔 上卷拝読

17時00分 終了

10月7日(土)

7時00分 初晨朝

7時45分 法話

10時00分 初日中

10時50分 法話

12時00分 お齋

13時30分 結願逮夜【御参修】

15時00分 法話

15時40分 帰敬式

16時30分 終了

10月8日(日)

7時00分 結願晨朝【御参修】

7時45分 法話

10時00分 結願日中【御参修】

11時30分 鍵役挨拶

12時00分 終了

もんしゅう のうじいん ごさんしゅう 門首後継者 能慈院鍵役 御参修

本山（東本願寺）の門首後継者である大谷暢裕（能慈院）鍵役が初めて富山別院にお参りされ、報恩講が厳修されます。またとないこの機会に、是非とも皆様お誘い合わせてご参詣ください。

法話 御講師のご案内



講師紹介
20年間、本山・同朋会館教導としてご活躍。先生のご法話を拝聴し、たくさんの方が感動をもって仏の世界に触れてこられました。私もその一人です。【富山教区駐在教導鷺尾氏談】

講師 ^{くろはぎ} 黒萩 ^{まさみ} 昌 氏
(北海道教区南第三組法誓寺住職)

講題 ^{しょうじ い} 生死出ずべき道

講師からのメッセージ

先日、夜遅く、車で走行中、前を走っていた車にはねられたのだと思うのですが、タヌキが一匹、七転八倒して苦しみもがいていました。それはあたかも「まだ死ねない!」、「まだやり残したことがある!」とタヌキの「いのち」そのものが叫んでいるようでした。

そして、あのタヌキは結局死にきれないままに、やがて死んでいくのだなと思いつつ帰路に着きました。

さて、私たちは大丈夫でしょうか。共々に「生死出ずべき道」をお念仏のみ教えに尋ねてまいりたいと思います。

6日 16:00 『^{ごでんしょう}御伝鈔』上巻拝読

御伝鈔は、正式に『^{ほんがんにしょうにんでんね}本願寺聖人伝絵』といい、親鸞聖人の伝記として第3代^{かくによ}覚如上人が撰述された絵巻物です。これは、宗祖親鸞聖人の伝記として、最初のものであり、さらに親鸞聖人のご生涯を、感銘深いエピソードを交えてなじみやすく述べられた点でも、画期的なものとして評価されています。

『御伝鈔』の上巻には、親鸞聖人の求道の歩みが語られており、殊に法然上人との出会いをおして、念仏の^{さん}僧伽を吉水で学ばれたことが述べられています。

是非とも、ご拝聴のほど宜しく願います。

児連バザー



教区児童教化連盟（児連）主催により、バザーを開催いたします。日用品・書籍・おもちゃ・カバンなどいろいろなものがございますので、是非のぞいてみてください。

開催日時 / 10月 6日（正午から午後4時まで）
7日（午前10時から午後4時まで）
8日（午前10時から午後1時まで）

場 所 / 本堂前